

レジメン名

EC

出典 J Clin Oncol 19:3103-3110

実施部署区分

■入院

■外来

□処置

対象疾患

乳がん

■進行・再発

□補助療法（術前・術後）

□

□

投与減量の基準

その他			

1クール期間 21日
（次のクールまでの標準期間）

総クール数 PDまで

投与中止の基準

WBC	3000/mm ³ 未満*	PLT	10万/mm ³ 未満
その他	※出典では3500/mm ³ 未満だが、医師と協議し上記で登録。		

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)
エピルビシン	90mg/m ² *	NS20mL	全開	d1
シクロホスファミド	600mg/m ²	NS100mL	15分	d1
※アントラサイクリン系薬剤未治療例ではエピルビシンの総投与量の上限値を900mg/m ² とする。他のアントラサイクリン系薬剤による前治療歴のある患者では、それをエピルビシンの総投与量に上乗せして900mg/m ² までとする。				

1日投与順
(経時的にプレmedikation・ポストmedikation、溶解液まで含む)

day1
①パロノセトロン0.75mg＋デキサート9.9mg＋
ファモチジン20mg(15min)
②エピルビシン90mg/m²＋デキサート6.6mg
＋生食(100)20mL(全開)
③エンドキサン600mg/m²＋生食100mL(15min)
④生食50mL(フラッシュ用)

day1-3
アプレピタント 125mg-80mg-80mg

day2-4
デカドロン8mg

day1-4
オランザピン5mg 夕食後
(糖尿病は禁忌、高齢者は2.5mgへ減量を考
慮するなど慎重に投与)